

令和6(2024)年度 栃木県グリーン・ツーリズムネットワーク 第2回研修会 開催要領

1 趣旨・目的

誘客促進による本県農村地域の活性化を図るためには、訪日外国人を含む来訪者の多様なニーズへの対応と併せ、グリーン・ツーリズムによって提供する体験等の価値を向上させていく必要がある。

そこで、世界遺産・石見銀山を有する島根県大森町における「群言堂」・「暮らす宿 他郷阿部家」などの取組(※)が提供する「上質な日常」を紐解くことによって、グリーン・ツーリズムを通して伝えたい本質的な価値やかけがえのない体験についての理解を深める機会とするため、研修会を開催する。

※ ライフスタイルブランド「石見銀山 群言堂」を立ち上げ、古き良き時代の暮らしの豊かさを大切にしながら、土地に根ざしたものづくりの良さを発信するほか、20年以上の歳月をかけて改修した築235年(1789年創建)の武家屋敷を活用した宿泊施設「暮らす宿 他郷阿部家」の営業などを通じて、新しい価値の提案を行い全国に多くのファンを持っている。

こうした取組に興味を持った若者を中心に、人口400人の町に約10年間で32世帯が移住し、年間平均出生数4.8人を記録。地域の再生や活性化の功績から、総務省主催の「令和2年度ふるさとづくり大賞」において内閣総理大臣賞(最優秀賞)を受賞。

2 主催

栃木県、栃木県グリーン・ツーリズムネットワーク

(運営：NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク、Kitrip Nikko)

3 日時

令和6(2024)年10月30日(水) 13時00分～15時00分(受付12時45分・解散15時00分予定)

4 会場

栃木県総合文化センター 第1会議室(※ 駐車場は、県庁地下駐車場を利用可能。)

5 内容

- (1) 講演「足下の宝を見つめて暮らしを楽しむ」(60分)
株式会社 石見銀山群言堂グループ 取締役 松場 登美 氏
- (2) トークセッション「足下の宝を見つけ、訪れた人に楽しんでもらうには？」(40分)
株式会社 石見銀山群言堂グループ 取締役 松場 登美 氏
momo farm(農家民宿「花園創」) 代表 西岡 智子 氏
Kitrip Nikko 代表 木藤 利栄子 氏
- (3) 意見交換、情報提供(15分)

6 対象者

栃木県グリーン・ツーリズムネットワーク会員、グリーン・ツーリズム実践者、市町・県の職員、農業者、観光事業関係者、地域振興関係者、その他グリーン・ツーリズムや地域振興の取組に興味のある方 など

※ 定員を100名とし、応募多数の場合は栃木県グリーン・ツーリズムネットワーク会員を優先した上で、一所属からの人数を抑えるなどの調整を行います。

7 参加申込

令和6(2024)年10月25日(金)までに、申込フォーム

([https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfoRlatZ1_NXBU1Cxgq_p5VW6IzaXSigT8BWeKBcUSqazwhlg/v
iewform](https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSfoRlatZ1_NXBU1Cxgq_p5VW6IzaXSigT8BWeKBcUSqazwhlg/viewform)) から又はFAX(別紙様式)により申込み

8 申込み・問合せ先

NPO法人とちぎユースサポーターズネットワーク 担当：渡邊

TEL：028-612-1575 FAX：028-612-1585 メール：ysn_office@tochigi-ysn.net